



## (独) 国立国際医療研究センター

National Center for Global Health and Medicine

〒162-8655 東京都新宿区戸山1-21-1

代表(03)3202-7181

平成 23 年 4 月 22 日

### 当センターの東日本大震災への支援状況について（中間報告） ～派遣人員のべ 100 人を突破、上気道炎がめだつ～

3 月 11 日から 4 月 22 日までの間に延べ 109 名の医療支援人員を派遣した。当センターでは、発災当初より宮城県東部の東松島市において巡回診療や保健指導を実施しており、4 月 21 日現在 1113 名に対し治療をおこなっている。

**現地では上気道炎、高血圧などが多数みられ、内服中断やストレスが原因の高血圧等が今後も懸念される。**（詳細は付属資料を参照下さい。）

#### （派遣概要）

3 月 11 日～16 日 DMAT 2 隊

3 月 17 日～ 2 日おきに 4～6 名の職員（医師 2 名を含む）を派遣  
4 日から 7 日の期間現地で活動

4 月 22 日 23 次隊を派遣、継続中

\*派遣にあたっては、当センター国際医療協力部が開発途上国支援で蓄積した経験が被災地支援のコーディネートに活かされている。

\*センター病院での被災地域の患者診察実績

外来 40 人 入院 10 人（肺炎、がん、腸閉塞、等）

#### 問合せ先

(独) 国立国際医療研究センター  
国際医療協力部 国際派遣センター  
仲佐（センター長）／ 三好（第 2 課長）

電話 03-5273-6824

Fax 03-3202-4853

e-mail : [t-nakasa@it.ncgm.go.jp](mailto:t-nakasa@it.ncgm.go.jp)

<http://www.ncgm.go.jp/kyokuhp/quake0311/index.html>